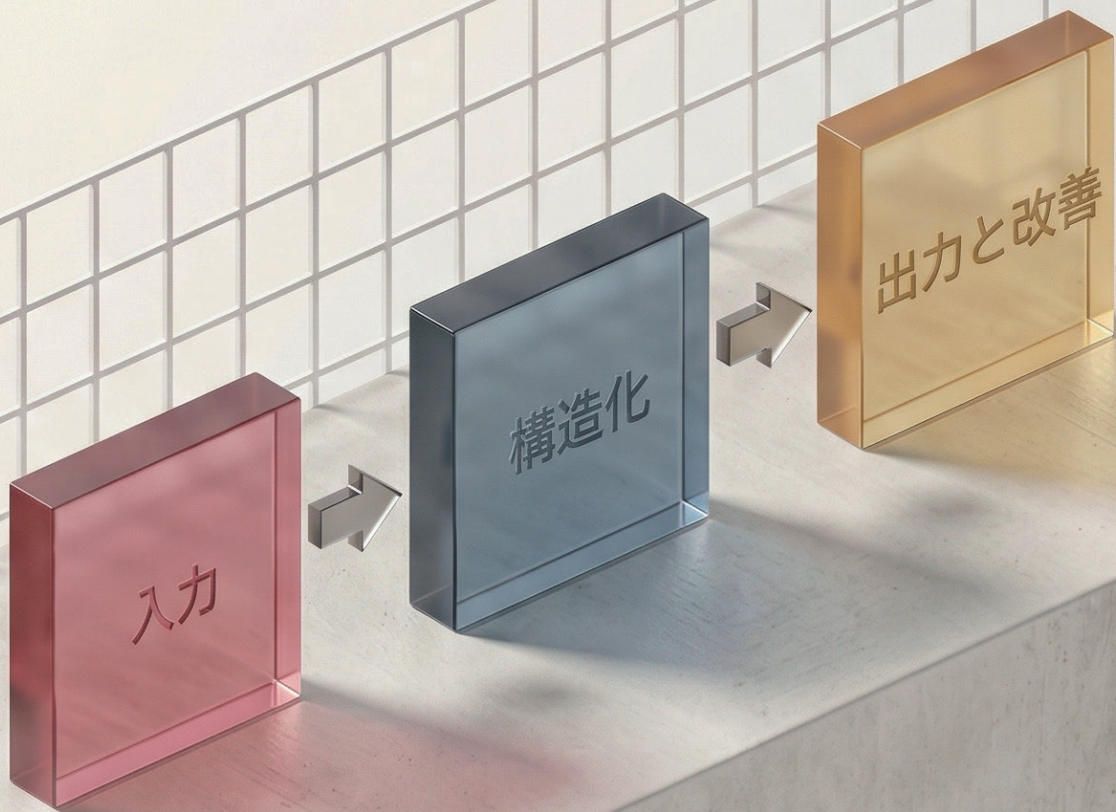


Excel を AI 愛して20年

データの構造化といえば dbSheet®



DXの本質は、SaaS導入では 終わらない

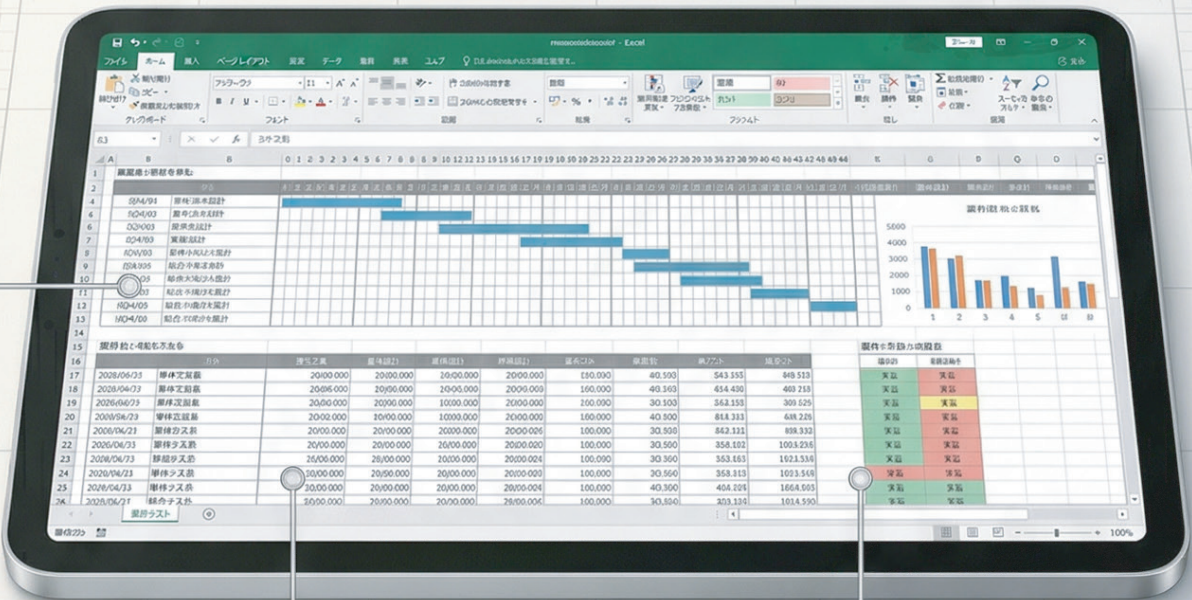


私たちの考える DX とは、

現場で使いやすい UI 設計とデータの構造化により、

改善が回り続ける仕組みをつくり、意思決定の質を高めることです。

なぜ、現場は Excel を手放さないのか



ながい列 (時間軸) を
見渡したい

案件を一覧で
表示したい

異常・正常の状態を
瞬時に把握したい

Excel は現場の知恵の宝庫であり、SaaS では可視化出来ない
複雑な業務を可視化する最高のコミュニケーションツールだからです。

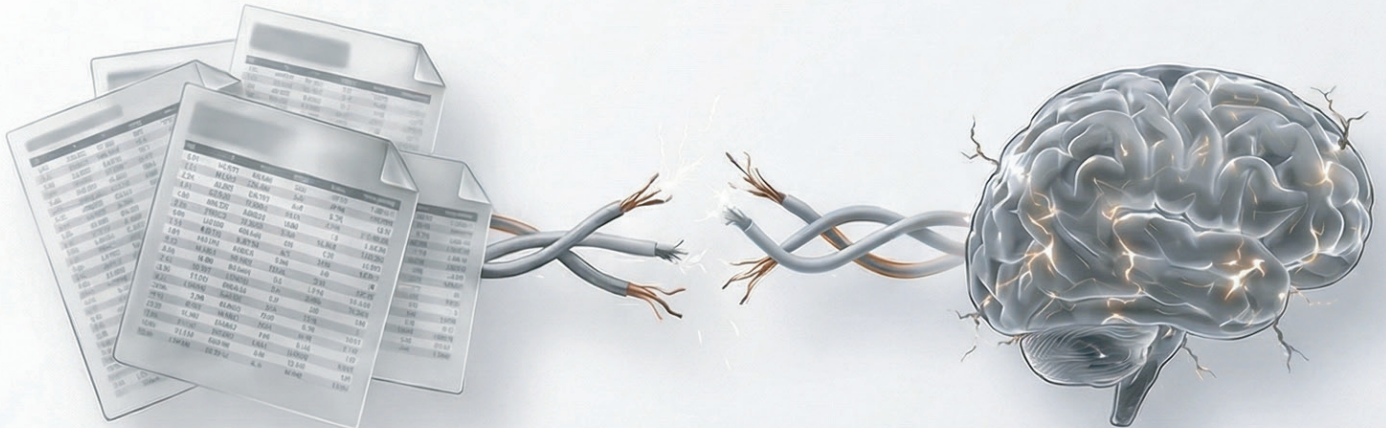
しかし、Excelの「出口」は 整っていないので システムに連携できない



Excelは「最高の入口」だが、整理されていないデータはシステム連携できない。ここで業務の流れは手作業に。

整ったデータで AIは能力を発揮する

探せない
分析できない
活用できない



整理されていない
Excel データ



整ったデータは
AI、BI活用、検索が
可能になります

データを構造化してはじめて AI が能力を最大限に発揮できます。

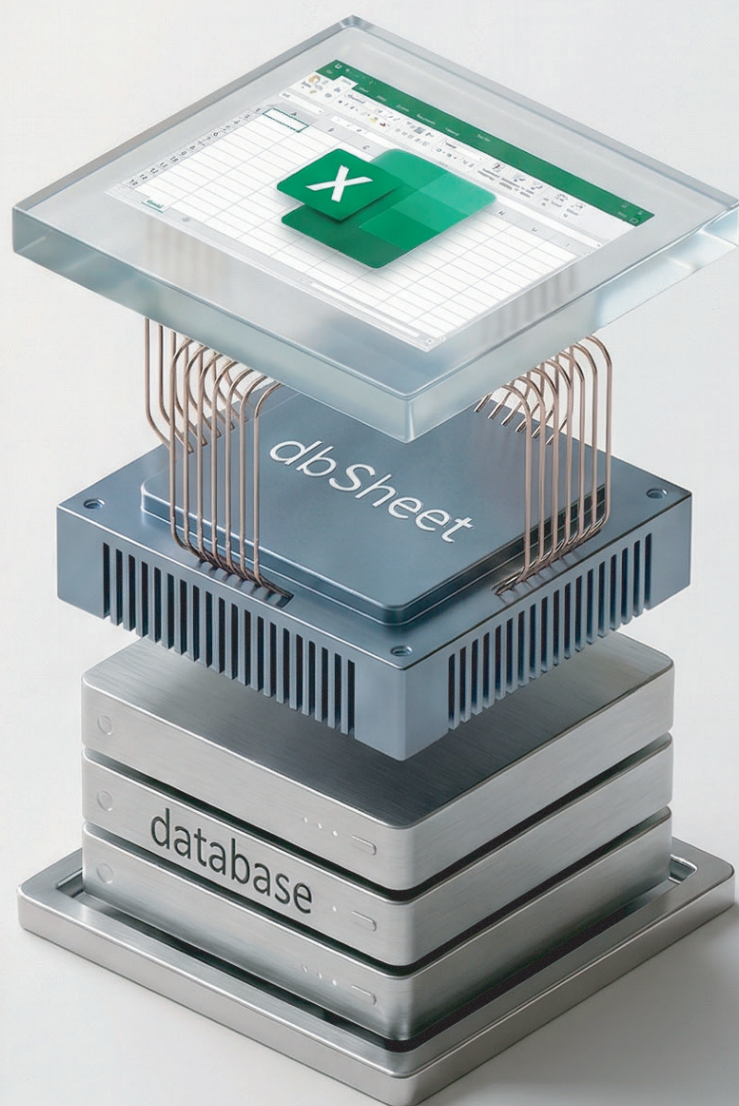
複雑な業務の入口を 運用できる仕組みへつなぐ

Excel の使いやすさと
一覧性を残す

dbSheet がデータを構造化
業務で活用できるデータに

AI、BI 活用、検索が可能な
データベースを構築

使い慣れた Excel UI とデータを分離し、
システムに連携できるデータに変換するアプローチです。



データは『食材』 下ごしらえが価値を決める



データ



構造化



システムに入れる



データ活用

データを活かすも捨てるも、あなた次第。

Excel を捨てるな。 使い慣れた UI と データの構造化でデータ活用



Excel UI は
そのまま利用する。

データを構造化
システムに連携

AI、BI 活用、検索が
可能なデータ。

誰か一人が欠けても 業務は止まる

SE

データ設計、ルール作り



現場

入力する
検索、分析、改善



経営者

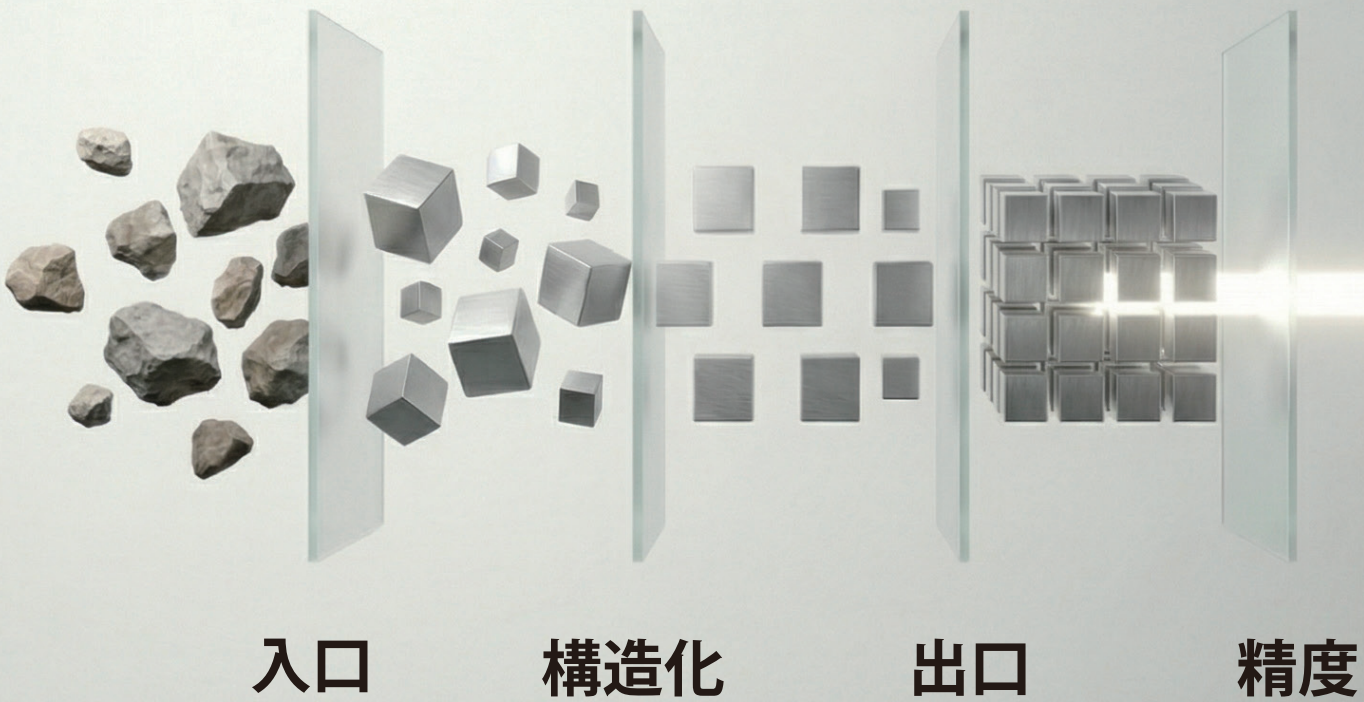
データ活用
意思決定

システムの改善と システムの「成熟度」



業務が「回っている」だけではなく
「データがシステムの改善に繋がっているか」

現場のデータを活用し 意思決定の質を高める



業務を回すほど、データの精度は高まる
その結果、意思決定の質が上がる
改善のアイデアと新たなビジネスが生まれる

現場にある Excel は お荷物か？ それとも原石か

現場のノウハウを
システム化
データを構造化

Excel Transformation

